

芸振



芸振HP

GEISHIN No.155

NPO法人 大分県芸術文化振興会議 通巻第155号 2026年2月発行

目次	バレエ「ジゼル」全幕に寄せて… 1	県から情報…………… 7
	令和7年度芸振事業の経過報告… 2	令和7年度文化関係受賞者のご紹介… 8
	コラム～あのころの芸振～… 6	お知らせ…………… 8
	芸振ダイアリー…………… 7	事務局だより…………… 8

第27回大分県民芸術文化祭開幕行事

バレエ「ジゼル」全幕に寄せて



令和6年6月の大分県民芸術文化祭実行委員会で、おおいた洋舞連盟による白いバレエの代表作バレエ「ジゼル」の全幕公演が開幕行事に採択されました。

さっそく演出振付を東京の江川マヤ氏に依頼、その夏の出演者オーディションで始動しました。贅沢なことではありますが見非オーケストラにも生の管弦楽で舞台に彩りを加えて欲しいと願い、大分チェンバーオーケストラさんに依頼し快諾を得ました。

プロデューサーもディレクターもいない、まさにおおいた洋舞連盟が総力をあげ、一致団結して取り組むしかないわけで、最初はどうなることかと心配していた出演者も次第に全員が集中し、指導する教師もあきらめずに手を添えていきました。無事に幕が下りて方々より身に余るお褒めの言葉を頂き、出演者や指導をした教師に、貴重な経験とかけがえのない賜物を与えて頂きました。あらためて舞台を作り上げるにはチャンスと人材と総合的な団結力が必要であることを痛感致しました。

私ども「おおいた洋舞連盟」は大分に洋舞踊の種を蒔いた先人達のご努力により、今日に至っており、これまでに様々な舞台を発表して参りました。また他の文化団体もこのように芸術文化祭が毎年行われることにより、その活動の成果を発信できる機会を得ていることと思います。

この「芸振」会報紙の第154号に創刊の頃の「芸振会議の出来たころ」という宮瀬香多士氏の記事がありました。現在の「大分県芸振」になるまでの礎を築く頃のことを詳細に記しておられ、興味深く拝読致しました。各文化団体のジャンルを飛び越えてひとつにまとめるという考え、その構想を実現したことによって現在私たちは恩恵を受けております。少子化、人口減少、予算の削減など問題は尽きませんが、だからこそこの文化の灯は継承していかなくては…と思う日々です。

(おおいた洋舞連盟会長 尾野るり)



バレエ「ジゼル」全幕より

令和7年度芸術振興事業の経過報告

芸術振興では個性あふれる芸術文化活動を支援する芸術振興補助事業、日頃公演等の舞台芸術や展覧会等に触れる機会の少ない地域の子供たちに芸術や文化を届ける文化キャラバン事業のほか若手芸術家の海外研修支援、ホームページや文化年鑑等による県内の様々な芸術文化活動の紹介等を行っています。

特に文化キャラバン事業では令和7年度からの新規事業として、文化庁の事業を活用した伝統文化の公演と体験プログラム事業を新たに設け多くの学校で実施しています。

また、今年度は芸術振興創立60周年の記念事業として、会員の皆さまにご協力をいただき、大分合同新聞に企画広告の掲載を行うなど芸術振興の活動紹介にも取り組みました。

(1) キャラバン事業について

文化キャラバン事業は、①芸術振興が主催し地域での公的施設で行う公演、②芸術振興が共催し地域の学校で実施する公演、③芸術振興が共催し主に学校で伝統文化の体験を交えた公演の3事業を行っています。

12月末現在の実施状況は次のとおりです。

① 公的施設での開催：芸術振興主催事業

令和7年度文化キャラバン（公的施設）開催実績

開催地	会場名	開催日	公演団体	鑑賞者数	分野
由布市	はさま未来館 DENKENホール(由布市教育委員会)	8月8日	情景ヲ奏デル	200	音楽
杵築市	杵築市立図書館	9月21日	武蔵野音楽大学同窓会 大分県支部	86	音楽
宇佐市	宇佐市内文化交流ホール(石橋の郷コンサート実行委員会)	10月25日	室内楽おおいた～grand～	166	音楽
臼杵市	臼杵市観光交流プラザ(臼杵市観光協会)	11月8日	おおいたの里唄を唄い継ぐ会	50	音楽
小計	4施設			502	

② 学校での開催：芸術振興共催事業

令和7年度文化キャラバン（学校）開催実績

2月10日現在

開催地	会場名	開催日	公演団体	鑑賞者数	分野
別府市	大平山小学校	6月10日	Primavera	300	音楽
宇佐市	長洲小学校	6月11日	PATHMA	155	音楽
別府市	緑丘小学校	6月19日	ピアノ演奏グループ「O'未来」	265	音楽
佐伯市	佐伯東小学校	6月19日	大分県庁職員吹奏楽団	160	音楽
竹田市	祖峰小学校	6月23日	大分県児童文化研究会	50	児童文化
竹田市	竹田小学校(廉太郎ホール)	6月27日	PATHMA	205	音楽
佐伯市	木立小学校	7月15日	大分県人形劇サークル協議会	43	児童文化
日田市	いつま小学校	8月29日	大分県人形劇サークル協議会	27	児童文化
別府市	亀川小学校	9月5日	情景ヲ奏デル	318	音楽
国東市	国見中学校(みんなんかん)	9月16日	大分二期会	80	音楽
臼杵市	臼杵南小学校	9月18日	管楽器プレイヤーズ大分	60	音楽
姫島村	姫島小学校	9月26日	アンサンブル「みどりのそよ風」	61	音楽
宇佐市	横山小学校	10月17日	ピアノ演奏グループ「O'未来」	28	音楽
別府市	南立石小学校	10月21日	合唱団“藍”	350	音楽
宇佐市	四日市北小学校	10月29日	グループUNO	300	音楽
杵築市	大内小学校	10月30日	おおいた洋舞連盟	66	舞踊
宇佐市	天津小学校	11月6日	情景ヲ奏デル	82	音楽
津久見市	青江小学校	11月14日	大分マンドリンオーケストラ	140	音楽
佐伯市	渡町台小学校	11月14日	大分二期会	253	音楽
中津市	本耶馬溪中学校	11月14日	大分県庁職員吹奏楽団	60	音楽
中津市	深水小学校	11月16日	室内楽おおいた～grand～	83	音楽
中津市	真坂小学校	11月20日	武蔵野音楽大学同窓会 大分県支部	80	音楽
佐伯市	上野小学校	11月25日	グループUNO	104	音楽
佐伯市	本匠中学校	12月4日	男声合唱団 豊声会	40	音楽
由布市	挾間中学校	3月19日	おおいたオペラカンパニー		音楽
小計	25校			3,310	

③ 伝統文化体験プログラム事業

令和7年度 伝統文化体験プログラム事業 開催実績

2月10日現在

開催地	会場名	公演		体験		実施団体	分野
		開催日	鑑賞者数	開催日	参加者数		
大分市	佐賀関小学校	5月14日		5月14日	34	関の鯛つり唄 踊り保存会	音楽
由布市	東庄内小学校	6月26日	78	—	—	大分県現代箏曲研究会	音楽
姫島村	姫島村教育委員会(「若者の宿」)	7月28日	17	7月28日	17	NPO法人大分県書写書道指導者連合会	美術
別府市	学校法人別府大学明星小学校	7月31日	24	7月31日	24	//	美術
竹田市	竹田小学校	7月31日	31	7月31日	31	//	美術
宇佐市	院内中部小学校	9月 2日	41	9月 2日	41	大分県三曲協会	音楽
大分市	吉野中学校	9月 9日	70	9月 9日	70	一般社団法人表千家同門会大分県支部	生活文化
宇佐市	柳ヶ浦小学校	9月19日	70	9月19日	65	大分県三曲協会	音楽
国東市	国東中学校	9月26日	178	9月26日	178	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽
日田市	東溪中学校	10月 6日	45	10月 6日	8	大分県現代箏曲研究会	音楽
大分市	大分豊府中学校	10月 6日	360	10月 6日	360	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽
宇佐市	佐田小学校	10月20日	34	10月20日	14	大分県三曲協会	音楽
中津市	樋田小学校	10月21日	9	10月21日	9	大分県連句協会	文芸
佐伯市	明治小学校	10月21日	205	10月21日	59	大分県三曲協会	音楽
大分市	佐賀関中学校	10月24日	40	10月24日	40	一般社団法人表千家同門会大分県支部	生活文化
大分市	金池小学校	10月31日	135	10月31日	135	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽
由布市	石城小学校	11月11日	70	11月11日	70	大分県民謡連盟	音楽
杵築市	杵築小学校	11月12日	470	11月12日	470	//	音楽
宇佐市	津房小学校	11月15日	50	11月15日	40	大分県長唄連盟	音楽
佐伯市	米水津中学校	11月18日	88	11月18日	53	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽
別府市	上人小学校	11月27日	150	11月27日	150	大分県民謡連盟	音楽
大分市	大分支援学校	11月27日	72	11月27日	72	NPO法人大分県書写書道指導者連合会	美術
日田市	桂林小学校	12月 8日	74	12月 8日	74	大分県能楽連盟・能を楽しむ会	能楽
日田市	光岡小学校	12月12日		12月12日		長唄 松樹會	音楽
		—	—	1月13日		//	音楽
中津市	小楠小学校	2月 2日	90	2月 2日	90	大分県現代箏曲研究会	音楽
合計	26校		2,401		2,104		



一般社団法人表千家同門会大分県支部
(大分市立吉野中学校)



大分県連句協会
(中津市立樋田小学校)



大分マンドリンオーケストラ
(津久見市立青江小学校)

.....
キャラバン事業開催地の声 (アンケートより)
.....

【芸術文化を通じた青少年健全育成事業】

- ◆本校の希望で今回は、地域の方・保護者の方も参加する文化祭的行事に来ていただいた。地域の方からまたこのような機会を設けてほしいと希望があった。(深水小学校)
- ◆児童に、「人形劇を生で見たことがあるか？」と問うた時、半数以上の児童が「ない」と答えていた。へき地学校においては、こういった演劇などの鑑賞体験が保護者によって偏り、その機会に触れることが都市部の学校と比較して少ない。こうして無償で、へき地学校で本物の文化芸術を鑑賞できる機会を提供してもらえることは大変ありがたい。ぜひ今後も提供してほしい。内容としては、演劇であれば児童の生活に根差した内容のものが、想像力を働かせられ心に響いてよいと思う。(いつま小学校)
- ◆知っている曲が多く、口ずさみながら楽しく聞いていた。数名の児童が、楽器体験をさせてもらい、楽器への興味をもった。校歌を演奏していただき、全校で歌うことができたことがよかった。本物に触れることで、音楽を聞くことよきや楽器の音色のきれいさなどを感じることができた。(白杵南小学校)

- ◆このような人形劇をはじめ、演劇や美術など多岐にわたる取り組みを紹介していただければと思う。ぜひ取り組んでみたい。(祖峰小学校)
- ◆今回のように聞くだけでなく、子どもの身近な楽器を使った演奏やいっしょに楽しめることを入れていただけると、音楽をとともに楽しむことができ、音楽の授業にもつなげていける取り組みだと思った。(長洲小学校)
- ◆童謡を聞いて、歌声もフルートもとてもきれいだった。また聞きたい。私が心に残ったことは、ピアノを二人で弾いていたところです。歌も重なり合って、いろいろな音が聞こえてきて、とてもすごかった。(姫島小学校)

【伝統文化体験プログラム事業】

- ◆普段教科書や映像でしか見られない「面」を実際に見たり装着させてくれたり、超一流演者の舞を生で鑑賞することができ、非常に貴重な時間となった。また、能で使われる道具や所作について話を聞く中で、細部にこだわっていることに感動を覚え、日本の伝統文化に対する興味がわいてきた。音楽の授業において、中学3年で「能」、中学2年で「歌舞伎」、中学1年で「雅楽」の学習があるので、その際に今回の公演と結び付けて授業を実施したい。(大分豊府中学校)
- ◆先生方に丁寧に指導していただいたおかげで、全員がお茶をたて味わう経験ができ、とても喜んでいました。同門会の皆さんの配慮で、生徒数より多めのご準備をいただき、保護者の方や地域の方も若干名参加できました。(佐賀関中学校)
- ◆和楽器(尺八・箏)を初めて見る子も多く、また、触れることも当然初めてで、興味をもって取り組んでいた。もう少し体験の時間を長くしてあげたかった。日頃と比べて、多くの子ども(ほぼ全員)が感想を発表してくれた。尺八は、一見簡単そうにみえて、相当難しいことが子どもたちの感想からもよくわかった。(院内中部小学校)
- ◆特に「ソーラン節」は、高学年児童が運動会の表現で取り組んだものであり、親しみを持って鑑賞することができた。また、5年生の音楽教科書にも「ソーラン節」「鶴崎踊り」が掲載されていることから、学習と関連させて、興味を持って鑑賞することができていた。(上人小学校)
- ◆音楽、しぐさなどいろんなものが文化として今の時代まで伝わっているのがすごいと思いました。でも、次の人に伝えることが課題になっていると知ったので、もっと調べてまた新しい世界を知りたいです。(国東中学校)

*生徒や先生方の感想を織り交ぜて掲載しています。また、紙面の都合により一部抜粋した箇所があります。

(2) 芸術補助事業

芸術補助事業は大分県内の芸術文化団体の自主的な活動を支援するため、団体会員が企画して行う成果発表やその他の定期公演、展示、研修活動に対しその費用の一部を補助するものです。

令和7年度 芸術補助事業 開催実績

計 44事業

団体名	会場名	事業名	実施日(開始日・期間)
1 大分県歌人クラブ	J:COMホルトホール大分	第73回大分県短歌大会	5月24日 1日
2 歌帖社	ホテル豊泉荘(別府市)	第73回歌帖社全国短歌大会	令和8年3月21日 1日
3 NPO法人 大分県書写書道指導者連合会	クラスス武道スポーツセンター	第8回全国小中学生書道チャンピオン大会決勝大会	令和8年1月11日 1日
4 大分自由美術	大分県立美術館 3階展示室	第55回大分自由美術展	9月 2日 6日
5 驥の会	大分県立美術館	第9回驥の書展	令和8年3月10日 6日
6 九州創光写真協会	大分県立美術館	第47回九州創光写真展	令和8年2月24日 6日
7 行動大分作家協会	大分県立美術館	第51回記念 行動大分作家展	6月10日 6日
8 国画会(絵画部)新大分作家展	大分県立美術館 3階展示室A	第5回国画会 絵画部 新大分作家展	11月18日 6日
9 新潮流の会	大分県立美術館	新潮流25'展	11月25日 6日
10 一般社団法人二紀会大分支部	大分県立美術館	大分二紀展 2025	9月 9日 7日
11 別府市日本画協会	別府市美術館	第17回別府市日本画展	令和8年1月19日 7日
12 別府市美術協会	別府市美術館	第68回別府市美術展	8月19日 6日
13 大分県三曲協会	コンパルホール	第64回大分県三曲協会定期演奏会 ～箏・三絃・尺八による「邦楽演奏会」	11月16日 1日
14 大分県吹奏楽連盟	中津文化会館 大ホール	第25回豊の国プラスフェスティバル ～社会人バンドの響演～	令和8年2月22日 1日
15 大分県民謡研究会 萬謡會	大分市平和市民公園能楽堂	五感に響け 新しい波 萬謡會 みんようフェスタ2025! (第56回総合おさらい会:おおいだ'民謡の宝船')	9月22日 1日
16 大分二期会	iichiko音の泉ホール	2026大分二期会ニューイヤーコンサート ～新会員を迎えて	令和8年1月18日 1日

団体名	会場名	事業名	実施日(開始日・期間)	
17	大分交響楽団	iichikoグランシアタ	大分交響楽団 第48回定期演奏会	10月26日 1日
18	グループUNO	iichiko音の泉ホール	第53回グループUNO定期演奏会	11月16日 1日
19	都山流大分県支部	大分市平和市民公園能楽堂	第50回都山流尺八演奏会	7月 6日 1日
20	大分県庁職員吹奏楽団	iichikoグランシアタ	大分県庁職員吹奏楽団 定期演奏会 2026 継	令和8年2月22日 1日
21	大分市民合唱団 ウイステリア・コール	iichiko音の泉ホール	大分市民合唱団ウイステリア・コール 第69回定期演奏会	7月 6日 1日
22	大分大学マンドリンクラブ	iichiko音の泉ホール	第68回定期演奏会	12月20日 1日
23	大分マンドリンオーケストラ	iichiko音の泉ホール	大分マンドリンオーケストラ 第37回定期演奏会	10月12日 1日
24	歌曲の会	iichiko音の泉ホール	歌曲の会 第28回演奏会 ～紫陽花に新しい風が吹く……Sing!～	6月20日 1日
25	秀絃会	別府市コミュニティーセンター	地歌・箏曲ライブvol.9 ～はじめてでも楽しめるお箏・お三味線ライブ～	10月 5日 1日
26	白と黒	iichiko音の泉ホール	白と黒 冬のコンサートPart.XXVIII (28回)	10月26日 1日
27	長唄 松樹會	コンパルホール 集会室	「長唄のいろは Vol.4」	11月23日 1日
28	おおいた演劇の会	トヨタカローラ大分 祝祭の広場	第16回朗読劇「蟬なきやまず～大分の空襲より～」	8月10日 1日
29	大分県子ども劇場連絡会	佐伯市・別府市・大分市(2回)	第4回「はじめてのぶたい」 ～乳幼児向け舞台鑑賞体験事業～	10月 4日 4日
30	大分県児童文化研究会	由布市はさま未来館	第6回大分県児童文化祭	令和8年1月24日 1日
31	大分県人形劇サークル協議会	臼杵市野津中央公民館	第62回大分県人形劇フェスティバル	令和8年2月11日 1日
32	一般社団法人 表千家同門会大分県支部	コンパルホール 4階集会室	表千家学校茶道合同茶会	7月20日 1日
33	華道家元池坊大分支部	iichikoアトリウムプラザ	華道家元池坊大分支部 いけばな展	10月25日 2日
34	大分県文化団体連絡協議会	大分県立美術館 3階	2025 第56回大分平和美術展	9月 2日 6日
芸術文化活動成果発表 34事業				
35	大分県俳句連盟		「俳連年鑑・一人二句集」募集・発行	9月～令和8年2月 年1回発行
36	大分県番傘川柳連合会	県内一円	川柳機関誌「高崎山」発行	4月～令和8年3月 年間各月発行
刊行物の発行 2事業				
37	白日会大分支部	コンパルホール	令和7年度白日会支部研修会	12月11日 1日
38	大分県合唱連盟	コンパルホール 多目的ホール	令和7年度課題曲講習会	5月30日 2日
39	ピアノ演奏グループ「未来」 大分県支部	iichiko音の泉ホール	第3回ピアノ演奏グループ「O未来」ステージ講習会	7月16日 1日
40	大分県中学校文化連盟	iichiko総合文化センター大練習室、豊後高田市立高田中学校、向陽中学校、コンパルホール	大分県中学校文化連盟 合唱講習会	10月 4日 5日
文化活動研修 4事業				
41	臼杵市文化連盟	臼杵市民会館	第67回記念 臼杵市秋の文化祭	10月25日 2日
42	玖珠町文化振興会	くすまちメルサンホール	第56回くすまち文化祭	11月 1日 3日
43	佐伯文化振興会	さいき城山桜ホール	第54回佐伯芸術文化祭	11月21日 3日
44	津久見市文化協会	津久見市民会館	第55回津久見市文化祭	11月 8日 2日
地域文化団体活動促進 4事業				



令和7年度課題曲講習会/大分県合唱連盟



長唄のいろはVol.4/長唄 松樹會



令和7年度文化を語る夕べ

(3) 文化を語る夕べ開催

12月19日(金)18時から、大分市のレンブラントホテル大分二豊の間において、第38回文化を語る夕べを開催しました。ご来賓はじめ、賛助会員、行政、マスコミ関係者等、会員を含む153名の参加をいただきました。最初に藤間理事長から佐賀関の大規模火災対するお見舞いを交えた挨拶があり、続いて佐藤大分県知事から来賓を代表してのご祝辞を頂戴しました。

ご祝辞の後、出席いただいた会員の中から、学術・文化振興部門で本年度の大分県功労者表彰を受賞した大分県民謡研究会萬語會の松井猛様、大分合同新聞文化賞の書家、西村桃霞様のご紹介の後、大分県日本舞踊連盟の花柳笹良志様、同じく花柳龍知郎様による連獅子のご披露をいただきました。

その後、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団の中島専務理事のご発声により乾杯を行い、和やかな開宴となりました。特に、今年度は昭和39年12月に大分県芸術文化振興会議が発足してまるまる60年を迎えた年であることから、祝舞のご披露など、お祝いの雰囲気にも包まれた夕べとなりました。

なお、当日募金箱を設置して行った「佐賀関大規模火災募金」には参加者から25,127円の義援金を頂き、県の義援金口座に入金いたしました。ご協力ありがとうございました。

(4) 海外研修派遣事業

令和7年度海外研修派遣事業で2月から渡欧する川野さんに研修への期待について寄稿いただきました。

絵画世界の深化を図る

この度は令和7年度海外派遣研修者にご選考いただき、誠にありがとうございます。2026年2月末からオーストリアと東ドイツにて研修をはじめ、自身2回目となるウィーンでの絵画展を開催いたします。

6年前のこの季節、私はウィーン美術アカデミー具象絵画学科に聴講生として留学していました。午前中は語学学校に通い、午後にはアカデミーのアトリエや美術館で行われる講義をうけながら。学んだものを咀嚼し絵を描く毎日は、厳しい焦燥感に駆られながらも充実したものでした。しかし体調不良とコロナ禍が重なり路半ばで帰国しなくてはならず、置きっ放しの思いが心に残っていました。

この度の機会を、留まる思いを前進させるため、そして絵画表現のさらなる深化と研磨へ、次の絵に繋がる研修にしたいと考えています。

最後に推薦していただき背中を押してくださった恩人先生方へ、心よりお礼を申し上げます。いただいたチャンスに恥じぬよう精進してまいります。

(洋画家 川野美華)



コラム～あのころの芸振～

芸振創立60周年を迎えたことを機会に、過去の機関紙「芸振」のなかから「あのころの芸振」と題して懐かしい記事を選んでご紹介しています。今回は昭和60年7月発行の芸振No.65号の記事から、現在のキャラバン事業の基礎となったと思われる「基金事業スタート学校巡回公演」をご紹介します。

基金事業スタート 学校巡回公演

ナマの舞台に感激！

― 県下8会場で大成功 ―

基金事業のトップを切って、7月15日(月)、16日(火)の2日間、学校巡回公演が県下8会場で行われた。

小中学生を対象としたこの事業は、日頃鑑賞機会の少ない子どもたちのための芸術文化の振興と健全育成をはかることが目的である。はじめての事業でもあり、会場や参加人員などでいろいろな困難はあったが、予想以上に好評で、鑑賞した小中学生は、目を輝かして舞台に見入っていた。関係の先生方や父母の声も、「来年度も引き続き実施してほしい」との要望もあり、基金事業のスタートとして大成功だったと言える。また、

公演してもらった、大分大学混声合唱団・コールレティツヒ、県洋舞踊協会の2団体も、学校の体育館や地域の公民館といった大変設備の悪い舞台の上で、熱のこもった演技をみせ、この行事への積極的な姿勢がうかがわれた。鑑賞した小中学生の、“生の舞台”の感激はもちろん、出演した2団体の「はじめてみる子どもの表情がすばらしく、こんな子どもたちの前で公演できたことはありがたい」との声に代表される、やる者への反応といった出演者側の感激も大きな収穫であったと思う。

★コールレティツヒ (大分大学混声合唱団)

総員65人によるプログラムは、混声合唱が、赤トンボ、キン肉マン等4曲、そのあと男声、女声コーラスと続き、グループ演奏で、会場の子どもたちと音楽遊びで心をひらき、最後にオペ

レッタ（音楽劇）「朝の森」で会場を盛り上げた。

真玉小学校では公演に先立ち児童による器楽合奏があり、香々地小学校では「動き出した県芸術文化基金」の番組のためにテレビ取材があった。各校ともオープニングに校歌を取り入れ、司会者や指揮者が機敏に交代するなど鑑賞者と一体となった演出で子どもをひきつけた。また、選曲や演出は大人たちが聴いても満足できる内容であった。国東小学校長の「礼儀正しい態度も子どもたちに大変よい影響を与えてくれたと思う」の言葉に、巡回公演の成功がうかがえる。

期日	会場	公演団体	参加人員
7月15日	真玉町立真玉小学校	コールレティッヒ	155
〃	香々地町立香々地小学校	〃	320
〃	天ヶ瀬町立東深中学校	県洋舞踊協会	370
〃	大山町中央公民館	〃	370
7月16日	国見町立伊美小学校	コールレティッヒ	300
〃	国東町立国東小学校	〃	580
〃	湯布院町中央公民館	県洋舞踊協会	280
〃	野津原町中央公民館	〃	380

★県洋舞踊協会

笠木啓子バレエ研究所4人、後藤智江モダンダンススタジオ5人に樋口悠枯氏を加えた10人。プログラムは①ダンス・クラシック（基本）とやぐそく、②レッスンへ、③バレエ作品（ハイライト4曲）、④モダンダンス（4曲）で、洋舞踊協会長の樋口氏の解説でわかりやすく進められた。大山町中央公民館ではバレエの衣装の美しさや照明効果にも感激していたが、単に踊ってみせるだけでなく、「バレエができるまで」というプログラムで、美しくみせるためには、練習の厳しさが求められるなど教育的配慮に基づく構成がすばらしかった。

芸振ダイアリー

□7月24日 3役会議

60周年記念事業アンケート結果の報告を行いました。

□8月5日 令和7年度第2回理事会

芸振創立60周年記念事業として実施する大分合同新聞紙面についての協議を行いました。

□9月18日 3役会議

第3回理事会に向けて、創立60周年記念事業特集紙面の広告協賛の募集スケジュールや第3回理事会の議案の確認等を行いました。

□10月21日 第3回理事会

令和7年度上半期の事業及び創立60周年記念事業の進捗状況、文化を語る夕べの企画案等について協議を行いました。

□12月17日 芸振創立60周年記念特集紙面掲載（大分合同新聞）

□12月19日 文化を語る夕べ

県から情報

大分県では「大分県文化振興基本方針」の改定に向けて作業を進めています。基本方針は平成17年3月に策定されましたが10年ごとに見直しが見直しがされており、令和8年3月の改定が2度目となります。素案では基本理念となるのは次の3点（要約）です。

- 1 地域文化の創造並びに伝統文化の保存と継承を通じて活力ある地域社会を形成する。
- 2 文化の担い手が一人ひとりの県民であることを認識し、県民の主体的な参加による自由な発想と文化活動を尊重する。
- 3 芸術文化、伝統文化、生活文化等は県民が誇りと独自性を感じることができる県民の共通の財産として尊重され、将来の世代に引き継がれる。

そのため素案では① 県民・文化団体等・行政の連携強化、② 国・県・市町村の協力連携により、推進体制の充実を図ることとしています。地域固有の文化の衰退や高齢化による担い手の不足等の課題もあり、どのような方針が示されるか期待されるところです。

より具体的な施策を記述した大分県文化創造戦略は令和8年度の改定を予定しています。

令和7年度文化関係受賞者のご紹介

- 地域文化功労者表彰（文化庁） 飯倉 貞子（大分市民合唱団ウイステリア・コール指揮者）
- 大分県功労者表彰（学術・文化振興） 増村 隆夫（津久見櫛の実会会長）
- 大分県功労者表彰（学術・文化振興） 松井 猛（大分県民謡研究会萬謡會会主）
- 大分合同新聞文化賞 西村 桃霞（書道家）

お知らせ

◆新会員紹介 *令和7年8月以降の入会会員を掲載しています。

会員種別	会員名	入会日
賛助会員	(有)別府上海堂	令和7年10月3日

事務局だより

◆会費納入のお願い

令和8年度会費のお願いを機関紙「芸振」No.155号に同封しています。

会費は芸振の活動の源泉となるものです。4月30日をめどに同封の振込用紙にてご納入ください。同封の振込用紙をご利用の場合、振込手数料は芸振が負担することとしています。

まだ、過年度分の未納がある場合は合わせてご納入をお願いします。なお、過年度分の未納がある場合には、まず未納分に充てる取扱いとしておりますのでご了解ください。

◆大分県文化年鑑原稿のお願い

令和8年度版大分県文化年鑑を発行します。別途、メールまたは郵送で原稿のお願いを送りますので6月末までに提出してください。

◆県民芸術文化祭の行事募集を開始

令和8年度の第28回県民芸術文化祭共催行事、令和9年度の第29回県民芸術文化祭の開幕行事、閉幕行事について、3月1日から行事を募集します。

詳しくは、募集チラシ、文化祭ホームページをご覧ください。

編 | 集 | 後 | 記 |

コラム「あこのころの芸振」（6ページ参照）のネタ探しに昔の「芸振」を漁っていたところ、第65号の基金事業スタートの記事が目にとまった。公演団体は「コールレティッヒ」と「県洋舞踊協会」とある。コールレティッヒは大分大学の混声合唱団、県洋舞踊協会はおおいた洋舞連盟の前身となる団体で、現在も両団体とも会員として精力的に活動している。

記事には後藤智江モダンダンススタジオの記述もある。後藤先生と言えば、つい最近まで芸振の理事をお勤めいただき、今年度の県民芸術文化祭の開幕行事に際しても打ち合わせのため芸振事務局で何度もお見掛けしていた。

今では文化キャラバンと名を変え、名実ともに芸振の主要事業となったかつての学校巡回公演でのお姿が臉に浮かぶようだ。

昨年度から芸振ホームページで以前の機関紙も閲覧できるようになった。是非ご参照願いたい。

NPO法人 大分県芸術文化振興会議

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センターB1F
TEL : 097-536-0522 FAX : 097-536-6188 E-mail : info@geishin.jp
URL : <https://oita.geishin.jp/>